

こくりにゆうだよ



大阪府立池田高等学校 1年 上原あん 『六花の降る頃に』
「2025年もあと少し。今年はどんな年末を過ごしますか？」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



メディア・リテラシー オンライン連続講座

①12月19日(金)18:30~20:30

②1月9日(金)18:30~20:30

内 容：①メディアと人権：フェイクニュースを読む

②メディアにおける差別とデマ

：外国にルーツをもつ人々の経験から考える

参加費：無料 ※オンライン(ZOOM)のみでの開催。

定 員：①50名②80名(先着順・要申込)

申 込：右の二次元コードを

読み取ってお申込みください。

※12/4(木)10時から申込開始



外国人保護者のための 小学校入学準備説明会

12月20日(土)15:00~16:30

日本の学校制度・小学校生活などについての説明
(やさしい日本語で話します。英・中・韓・ネパール
語の通訳あり)

対 象：2026年4月に豊中市立小学校の新小学1年
生となる子どもの保護者(※子連れでの参加可)

申 込：電話、メール、来館にて受付

申込締切：12月15日(月)まで

※英・中・韓・ネパール語以外の言語での通訳が
必要な人は12月13日(土)までに申込をしてください。

★★★ センターおしらせが200号を迎えました！ ★★★

2029年4月、それまでの若者中心の「催し案内」を刷新し、「センターお知らせ」がスタートしました。事業やイベントのお知らせに加え、地元高校生による表紙のイラスト、連載コラム、事業の報告、ボランティアや外国人の声等、多くの人に伝えたいこと、届けたいことをあれやこれやと工夫しながら発信してきました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、センターが休館中だった2020年5月号の1回を除き、毎月、みなさんに情報を届けて、今回で200号。これからも限られた紙面ではありますが、情報と想いをぎゅっと詰め込んで、みなさんに豊中の多文化共生の今をお届けしていきます。

みなさんからも感想や意見、アイデアなど、いただけたら幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いします。（事務局長・山野上隆史）



感想やご意見はこちらから

【報告①】9/27（土） 第9回とよなか国際交流フェスタを開催しました！

9月27日（土）10:00～15:00に当センターで国際交流を行う登録グループが実行委員会となり、第9回とよなか国際交流フェスタを開催しました。

当日は600人ほどの来場者、50人近い当日ボランティアと100人を超えるスタッフが集まり、大盛況の一日でした。特に、広報とよなか等で募集した当日ボランティアには子どもから高校生、大人まで、さまざまな出身国・地域から応募があり、ボランティア同士お互い協力しあいながら、交流も深められました。

来場して下さった多くの皆さんのお目当ては、何と言っても世界の料理。販売会場にたどり着くまでの長い行列にもかかわらず、世界の料理を楽しむにしてくださっていました。ペルーのソーセージやキャラメルクッキーなど早々に完売したものや、上海大ワンタン、おなじみのタイの焼きそばやベトナムの揚げ春巻き、韓国のチヂミ、マレーシアの焼鳥などに続き、今年初登場のインドネシアの鶏のまぜ麺や台湾の豆乳スープ、ネパールのチャイや豆カレーなどが販売されました。また、「世界のカップ麺」としてインドネシア・韓国・タイ・バングラデシュのカップ麺の食べ比べもありました。

子どもの遊びのコーナーでは民族衣装・世界の楽器体験、折り紙を使った工作、バルーンアートが行われました。工作では親子で一緒に取り組んだり、大人気のバルーンアートでは出来上がった作品を持って嬉しそうにしている様子がたくさん見受けられました。

今回はキャンドルづくり、フェイスペインティングやバスボムづくり、中国の切り絵体験と結び体験、そして薬膳ブレンド体験など、例年以上のワークショップを行い、年齢に関係なく楽しんでいただけるコーナーとなりました。また、手作り雑貨や刺繍品、アレppoの石鹸などバザー販売があり、とてもにぎやかな雰囲気となりました。昨年に引き続き行った「民族衣装コンテスト」では上位3位に入った衣装をまとったモデルとともに結果発表を行い、あでやかな衣装のお披露目となりました。

この数年、多くの方にご来場いただいています。来年以降もたくさんの方に楽しんでいただけるようスタッフ一同取り組んでまいります。（協会職員・安藤綾子）



【報告②】10/4（土）おまつり地球一周クラブ～チョアチョア・コリア～を開催しました！

10月4日（土）、とよなか国際交流センターにて「おまつり地球一周クラブ～チョアチョアコリア～」を開催しました。今回はイム スジョンさんとジョン ヒョジンさんお二人を講師に迎え、小学生から中学生までの子どもたちと一緒に韓国料理づくりに挑戦しました。メニューは、ソーセージとトック（お餅）を串に刺して甘辛ソースをかけた「ソットクソットク」と、色鮮やかで作る工程も楽しいチヂミ「コチジョン」です。子どもたちは積極的に調理に取り組み、完成した料理を「美味しい」と笑顔で味わっていました。辛さが苦手な子はソースをつけずに食べるなど、それぞれ工夫して楽しむ姿も見られました。

料理の前には韓国の食文化について講師の方からの説明があり、食後には韓国の遊び「コンギ」や音楽に合わせたダンスを体験し、すごく盛り上がりました。子どもたちから「今日めちゃ楽しかった」との声もあり、楽しみながら学べる貴重な機会となりました。（インターン生・千原凜乃）



コチジョン→

2018年2月号に最終回を迎えた連載「なんじゃ・カンジャ・言わせてもらえば」の執筆者、皇甫康子さんのコラムです。
皇甫さんの想いとメッセージがイモヂョモ（あれこれ）詰まったコラムをどうぞ。

韓国の伝統工芸である手縫いのキルティング、「ヌビ」の作品展を友人がパリですることになり、お手伝いと称しての便乗旅行に出かけた。イタリアでの生活経験がある友人の息子さんが、飛行機や宿泊場所を確保してくれ、地下鉄の乗り方まで教えてくれた。宿舎は広い庭がある一軒家で、6人での自炊生活だ。お店でサンドイッチを買うと、7ユーロ、ケーキは5ユーロだった。1ユーロ180円という円安レートなので、なかなか高い。それに比べ、近くの庶民的なマーケットは野菜や果物が新鮮で安い。チーズやパン、ワインも豊富なので毎日買い出しに出かけた。フランスが豊かな農業国だと実感する。ズッキーニのチヂミが好評だった。

作品展のギャラリーはルーブル美術館の近くにあり、パリ在住の日本人やパリのポジャギ(韓国の伝統的パッチワーク)のグループの人たち、東京から応援に来てくれた作家さん、通りがかった人たちと多彩な人たちが訪れてくれた。作品を見た新潟出身の女性が、北朝鮮に帰国したたくさんの友人たちを見送ったことを思い出したと、涙ぐんだそう。静岡から来た人は、「住んでいる町にも朝鮮人がたくさんいたのに、帰国船に乗って、みんな北朝鮮に帰り、二度と会えない。いなくなることで、日本政府は責任を取る必要がなくなった。ひどい話だ」と私に教えてくれた。

スマホの道案内を頼りに、韓国文化院、ノートルダム寺院やオペラ座、エッフェル塔、凱旋門、ポンヌフ橋、ソルボンヌ大学、オルセー美術館、モンマルトルを歩き回った。道に迷うと韓国人観光客に声をかけ、教えてもらう。9月のパリは気候もよく、どの建物も素晴らしいし、中にある絵画や彫刻に感動する。奴隷貿易や植民地などで得た富の蓄積のすごさに圧倒されるばかりだ。地下鉄に乗ると、アジア、アフリカ、中近東と多様な人たちが様々な言語で話をしている。2023年の新移民法により、移民への規制は厳しくなったようだが、いつも当たり前が多様な人たちがいて、何だか心地よい。通りには市場があり、住んでいる人たちの国の食材が並ぶ。レバノン料理もはじめて食べた。美味だった。

最後の二泊はパリから鉄道で一時間半のプロヴァンに滞在した。世界遺産になった中世の街を散策すると、木組みの建物とバラの花が美しい。幼稚園や高校もあり、昼時になると、下校する高校生で賑わっている。校門を出たらすぐにヒジャブを被る女子高校生を見つけた。2004年に制定された公立学校におけるヒジャブ禁止の法律を思い出した。どこでも、異なる文化を持つ者は我慢して生きている。

【報告③】 10/25（土） 登山家・竹内洋岳さんのトークイベントを行いました。

10月25日（土）に、プロ登山家である竹内洋岳さんをお招きしてトークイベントを開催しました。当日はボランティアやスタッフを含めて64人が参加しました。

竹内さんからは体が弱くて学校も休みがちだった幼少期の経験、登山との出会い、14座登頂過程の体験を入口に、ご自身が実践するネパールのマイノリティの人権課題や多文化共生の取り組み、日本とネパールの国交樹立の経緯や70周年を迎えての今後の展望など、マクロな視点からのお話も含め多くの知見を共有いただきました。

支援の取り組みのお話では、ダリット（被差別カースト）やカマイヤ（債務労働者）など「取り残されている人たち」に注目する姿勢、現地の人々の生活や文化を尊重し、敬意を払い、寝食を共にして交流を継続して信頼関係を築いてきたことなど、外部者・支援者がもつべき大切な視点・姿勢を語っていただきました。

後半では地域に暮らすネパール人の若者にも登壇してもらい、若者から見たネパールや日本について語り合う時間をもちました。

参加者からは「ネパールからたくさんの方々日本に来られていることも知ることが出来、私自身も相手のことを知り、これから一緒に暮らしていけるような社会に、日本がなっていくと良いなと思いました」等、たくさんの感想をいただきました。参加した人たちが、自分にとっての「未踏峰」に挑戦する前向きな気持ちを得るとともに、地域の隣人となっているネパールの人たちを身近に感じることで、相互理解のきっかけになったことを願っています。（事務局次長・山本愛）



2025

12月

の事業開催カレンダー

●豊中市で暮らす外国人の数（2025年10月末時点）

8,563人（前月比+97人）

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
01 もっ と 相談	02 おやこ 相談 こんぱす	03 休館日	04 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	05 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	06 どあさ 相談 世界を食べよう〜キムチ作り 10:30~12:00 国流シネマ「東京クルド」 ①10:00~②14:00~	07 貸室抽選会 がちゃ 庄内 やさしい日本語セミナー 13:30~15:00
08 もっ と 相談	09 おやこ 相談 こんぱす	10 休館日	11 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	12 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	13 どあさ 相談	14 がちゃ 母語 サンプレ 庄内 たまりば
15 もっ と 相談	16 おやこ 相談 こんぱす	17 休館日	18 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	19 金あさ にこにこ 相談 こんぱす メディア・リテラシー オンライン連続講座① 18:30~20:30	20 つどい どあさ 相談 入学準備説明会 15:00~16:30	21 がちゃ サンプレ 庄内 たまりば
22 もっ と 相談	23 おやこ 相談 こんぱす	24 休館日	25 相談	26 相談	27 相談	28 まぎ☆るうつ 14:00~16:00
29 ←	30 12/29~1/3 休館	31				

センターが主催する定例事業

月曜日…	もっ ともっ とつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00~12:00 11:00~16:00
火曜日…	おやこ(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:00~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
木曜日…	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 つながれ とよなか オンライン!	13:30~15:00 13:30~15:00 10:00~11:30 11:00~16:00 19:00~20:00
金曜日…	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:30~12:00 10:30~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
土曜日…	韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい ※基本、毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談 みんなでにほんご・どうあさ	9:30~11:30 11:00~16:00 10:00~12:00
日曜日…	にちょうがちゃがちゃだん こども母語※第2,4日曜日のみ 学習支援サンプレイス※第1日曜日のぞく 若者のたまりば※第1日曜日のぞく 庄内にほんご(庄内コラボセンターで実施)	10:00~11:45 10:00~11:30 13:00~15:00 13:00~15:00 13:00~15:00

今月のピックアップ

まぎ☆るうつ

〜じぶんのはじまりと今にちょっと会いに行く〜

12月28日(日)14:00~16:00

外国にルーツをもつ若者に自分のアイデンティティだったり、ご自身の「今」について話してもらいます。参加者同士での座談会も行います。自分のルーツについて考えるきっかけにしてみませんか?終了後1時間程度の交流会も予定しています。

講師：安 有香(あん ゆひゃん)さん

対象：外国にルーツをもつ若者(15~39歳)

定員：15名(先着順・要申込)

参加費：無料(交流会は500円。たこやきを作ります。)

申込：12月1日(月)10時から来館、メール、電話。

とよなか国際交流センターおしらせ
「こくりゅうだより」第200号(2025年12月号)

発行元・問い合わせ:(公財)とよなか国際交流協会

住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)

開館時間：9:00~21:30 受付時間：9:00~17:30(水曜休館)

TEL:06-6843-4343 FAX:06-6843-4375

E-Mail:atoms@a.zaq.jp WEB:http://www.a-atoms.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!

「とよなか国際交流センター」で検索!

